



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月2日

上場会社名 ニチコン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6996 URL <http://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 茂雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員専務 広報・IR室長 (氏名) 近野 斉

TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	29,226	1.2	683	17.3	1,062	36.7	934	18.9
2019年3月期第1四半期	28,873	7.1	826	23.0	1,679	12.3	1,153	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 892百万円 (18.4%) 2019年3月期第1四半期 753百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.43	
2019年3月期第1四半期	16.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	140,108	81,370	56.5	1,136.95
2019年3月期	139,770	81,313	56.6	1,137.02

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 79,174百万円 2019年3月期 79,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		11.00		12.00	23.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,000	1.5	2,200	4.4	2,500	31.8	1,800	174.8	25.85
通期	126,000	2.6	6,000	9.6	6,600	7.3	5,000		71.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	78,000,000 株	2019年3月期	78,000,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	8,362,873 株	2019年3月期	8,362,873 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	69,637,127 株	2019年3月期1Q	69,637,624 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	8
(1) 所在地別業績	8
(2) 海外売上高	9
(3) 販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)のわが国経済は、個人消費の緩やかな回復が続いたものの、海外経済の落ち込みの影響により設備投資や輸出が鈍化するなど停滞感が強まりました。海外については、米国経済は、雇用環境の改善が続き個人消費も底堅く推移したものの、企業活動に弱さが見られました。欧州経済は、製造業を中心に企業業績が悪化し、英国でもEU離脱をめぐる混乱から不透明感がさらに高まりました。また、中国経済は、米中貿易摩擦の影響による個人消費の悪化や、設備投資の伸び悩みがみられ景気の減速が継続しました。

このような状況において当社は、IoTやAIなど、新たなキーテクノロジーによって多様化する重点4市場「エネルギー・環境・医療機器」「自動車・車両関連機器」「白物家電・産業用インバータ機器」「情報通信機器」に引き続き注力しました。コンデンサ事業におきましては、自動車向けの中でも特にモータ駆動インバータ平滑用のフィルムコンデンサがEV、HVの進展によりグローバルに拡大を続けています。さらに、IoTやウェアラブル機器、情報通信端末などに最適な小形リチウムイオン二次電池「SLBシリーズ」の市場投入を行い、いち早く受注を獲得するなど市場の注目を集めています。

NECST(Nichicon Energy Control System Technology)事業におきましては、当社の経営の新たな柱にすべく注力しました。FIT(固定価格買取制度)期間の終了や頻発する自然災害への備え、また、EV普及気運の高まりを背景に、太陽光で発電した電気を家庭で使ったり蓄電したりするだけでなく、EVを走らせることやEVから電気を取り出すことにも活用できる「トライブリッド蓄電システム®」を市場導入し、好評をいただいています。また、EV普及期に向けた系統連系型V2Hシステムを新たに市場導入し「蓄電のニチコン」としてお客さまの幅広いニーズに応える製品を取り揃えました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は29,226百万円と前年同期比1.2%の増収となりました。また利益につきましては、営業利益は683百万円と前年同期比17.3%の減益、経常利益は1,062百万円と前年同期比36.7%の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は934百万円と前年同期比18.9%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末(2019年3月末)に比べ338百万円増加し140,108百万円となりました。主な増減の内容は、受取手形及び売掛金が前期末に比べ1,522百万円減少し28,131百万円、有価証券・投資有価証券が前期末に比べ449百万円減少し31,629百万円となりましたが、有形固定資産が当第1四半期中の設備投資が減価償却費を上回り前期末に比べ787百万円増加し32,597百万円になったことに加え、現金及び預金が前期末に比べ1,311百万円増加し14,939百万円となったことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ282百万円増加し58,738百万円となりました。主な増減の内容は、賞与引当金が前期末に比べ641百万円減少し449百万円となった一方で、その他の流動負債が前期末に比べ894百万円増加し11,577百万円となったことなどによるものです。

純資産は、前期末に比べ56百万円増加し81,370百万円となりました。主な増加の内容は、為替換算調整勘定が269百万円減少し91百万円となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより利益剰余金が99百万円増加し47,813百万円となったことに加え、その他有価証券評価差額金が165百万円増加し10,037百万円となったことなどによるものです。また、自己資本比率は56.5%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、2,909百万円の収入(前年同期は13,854百万円の支出)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が1,283百万円となったことに加え、減価償却費を1,232百万円計上したことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ496百万円支出が減少し、581百万円の支出となりました。これは主に、有価証券・投資有価証券の売却・償還による収入が1,187百万円となりましたが、有形固定資産の取得による支出が1,539百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、920百万円の支出(前年同期は13,108百万円の収入)となりました。これは主に、配当金の支払額が835百万円となったことなどによるものです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ1,311百万円増加し14,939百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日(2019年3月期決算発表時)に公表しました内容に変更はありません。

なお、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,628	14,939
受取手形及び売掛金	29,654	28,131
電子記録債権	3,980	4,362
有価証券	3,107	3,325
商品及び製品	9,346	9,327
仕掛品	5,437	5,540
原材料及び貯蔵品	7,320	7,522
その他	3,200	2,877
貸倒引当金	△50	△47
流動資産合計	75,626	75,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,696	12,727
機械装置及び運搬具(純額)	9,904	11,038
その他(純額)	9,208	8,830
有形固定資産合計	31,809	32,597
無形固定資産		
無形固定資産	1,132	1,054
投資その他の資産		
投資有価証券	28,971	28,304
その他	2,460	2,402
貸倒引当金	△230	△230
投資その他の資産合計	31,202	30,476
固定資産合計	64,143	64,127
資産合計	139,770	140,108

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,200	11,180
電子記録債務	10,236	10,329
短期借入金	1,800	1,800
1年内返済予定の長期借入金	3,504	4,672
未払法人税等	863	665
賞与引当金	1,091	449
その他	10,682	11,577
流動負債合計	39,378	40,673
固定負債		
長期借入金	10,496	9,328
その他の引当金	1,314	1,303
退職給付に係る負債	1,862	1,785
その他	5,405	5,648
固定負債合計	19,077	18,065
負債合計	58,456	58,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	17,068	17,068
利益剰余金	47,714	47,813
自己株式	△10,123	△10,123
株主資本合計	68,945	69,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,872	10,037
為替換算調整勘定	360	91
その他の包括利益累計額合計	10,232	10,128
非支配株主持分	2,135	2,196
純資産合計	81,313	81,370
負債純資産合計	139,770	140,108

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	28,873	29,226
売上原価	24,189	24,689
売上総利益	4,683	4,537
販売費及び一般管理費	3,857	3,854
営業利益	826	683
営業外収益		
受取利息	57	21
受取配当金	229	244
持分法による投資利益	16	34
為替差益	591	73
その他	56	53
営業外収益合計	951	425
営業外費用		
支払利息	7	14
その他	91	32
営業外費用合計	98	47
経常利益	1,679	1,062
特別利益		
固定資産売却益	—	3
投資有価証券売却益	0	218
特別利益合計	0	222
特別損失		
固定資産処分損	12	1
特別損失合計	12	1
税金等調整前四半期純利益	1,667	1,283
法人税、住民税及び事業税	258	223
法人税等調整額	222	71
法人税等合計	480	294
四半期純利益	1,186	988
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,153	934

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,186	988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△207	159
為替換算調整勘定	△139	△263
持分法適用会社に対する持分相当額	△86	8
その他の包括利益合計	△433	△96
四半期包括利益	753	892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	741	831
非支配株主に係る四半期包括利益	11	61

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,667	1,283
減価償却費	985	1,232
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△218
売上債権の増減額(△は増加)	50	877
たな卸資産の増減額(△は増加)	△936	△413
仕入債務の増減額(△は減少)	282	11
その他	△441	301
小計	1,606	3,073
法人税等の支払額	△587	△414
課徴金の支払額	△15,153	—
その他	279	250
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,854	2,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2,847	△217
有価証券の売却及び償還による収入	3,346	800
有形固定資産の取得による支出	△1,316	△1,539
投資有価証券の取得による支出	△301	△0
投資有価証券の売却による収入	—	387
その他	40	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,078	△581
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	14,000	—
配当金の支払額	△766	△835
自己株式の取得による支出	△0	—
その他	△125	△84
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,108	△920
現金及び現金同等物に係る換算差額	△55	△95
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,880	1,311
現金及び現金同等物の期首残高	24,841	13,628
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,960	14,939

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しています。これにより、リースの借手となる当該子会社は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上することになります。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

この変更による当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)および当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しています。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っていますが、当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しています。

3. その他

(1) 所在地別業績

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	10,595	2,181	13,601	2,494	28,873	—	28,873
(2)所在地間の内部売上高又は 振替高	8,800	—	3,064	—	11,864	△11,864	—
計	19,395	2,181	16,666	2,494	40,737	△11,864	28,873
営業利益又は営業損失 (△)	△288	89	766	208	775	50	826

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	13,265	2,303	11,512	2,145	29,226	—	29,226
(2)所在地間の内部売上高又は 振替高	8,059	—	1,998	—	10,058	△10,058	—
計	21,325	2,303	13,511	2,145	39,285	△10,058	29,226
営業利益	12	87	355	152	606	76	683

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	2,183	13,858	2,494	18,536
II 連結売上高(百万円)				28,873
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.6	48.0	8.6	64.2

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	2,305	11,752	2,145	16,203
II 連結売上高(百万円)				29,226
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.9	40.2	7.3	55.4

(3) 販売実績

製品区分	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
電子機器用	20,568	71.2	16,420	56.2	△4,148	△20.2
電力・機器用及び応用機器	2,509	8.7	3,776	12.9	1,266	50.5
回路製品	5,563	19.3	8,837	30.2	3,274	58.9
その他	230	0.8	192	0.7	△38	△16.8
合計	28,873	100.0	29,226	100.0	353	1.2